

# 標準原価計算 第1問 問題

当社では、標準原価計算を採用している。次の資料にもとづいて、完成品総合原価と月末仕掛品原価を計算しなさい。

(資料) ① 標準原価カード

直接材料費	(標準価格) 300 円/kg	(標準消費量) 2.5 kg	750 円
直接労務費	(標準賃率) 1,500 円/時間	(標準直接作業時間) 2 時間	3,000 円
製造間接費	(標準配賦率) 2,000 円/時間	(標準直接作業時間) 2 時間	4,000 円
製品 1 個当たりの標準製造原価			<u>7,750 円</u>

② 生産データ

月初仕掛品	500 個 (1/2)
当月投入	<u>4,500</u>
合計	<u>5,000 個</u>
月末仕掛品	300 個 (2/3)
完成品	<u>4,700</u>
合計	<u>5,000 個</u>

(注1) 直接材料費はすべて工程の始点で投入される。

(注2) ( ) 内の数値は加工進捗度を示している。

完成品総合原価	円
月末仕掛品原価	円

# 標準原価計算 第1問 模範解答

完成品総合原価	36,425,000	円
月末仕掛品原価	1,625,000	円

## 【解説】

生産データ			
500	250	4,700	4,700
4,500	4,650	300	200

完成品総合原価；  $7,750\text{円/個} \times 4,700\text{個} = 36,425,000\text{円}$

月末仕掛品原価；

直接材料費	$750\text{円/個} \times 300\text{個}$	$=$	225,000	円
直接労務費	$3,000\text{円/個} \times 200\text{個}$	$=$	600,000	円
製造間接費	$4,000\text{円/個} \times 200\text{個}$	$=$	800,000	円
			1,625,000	円